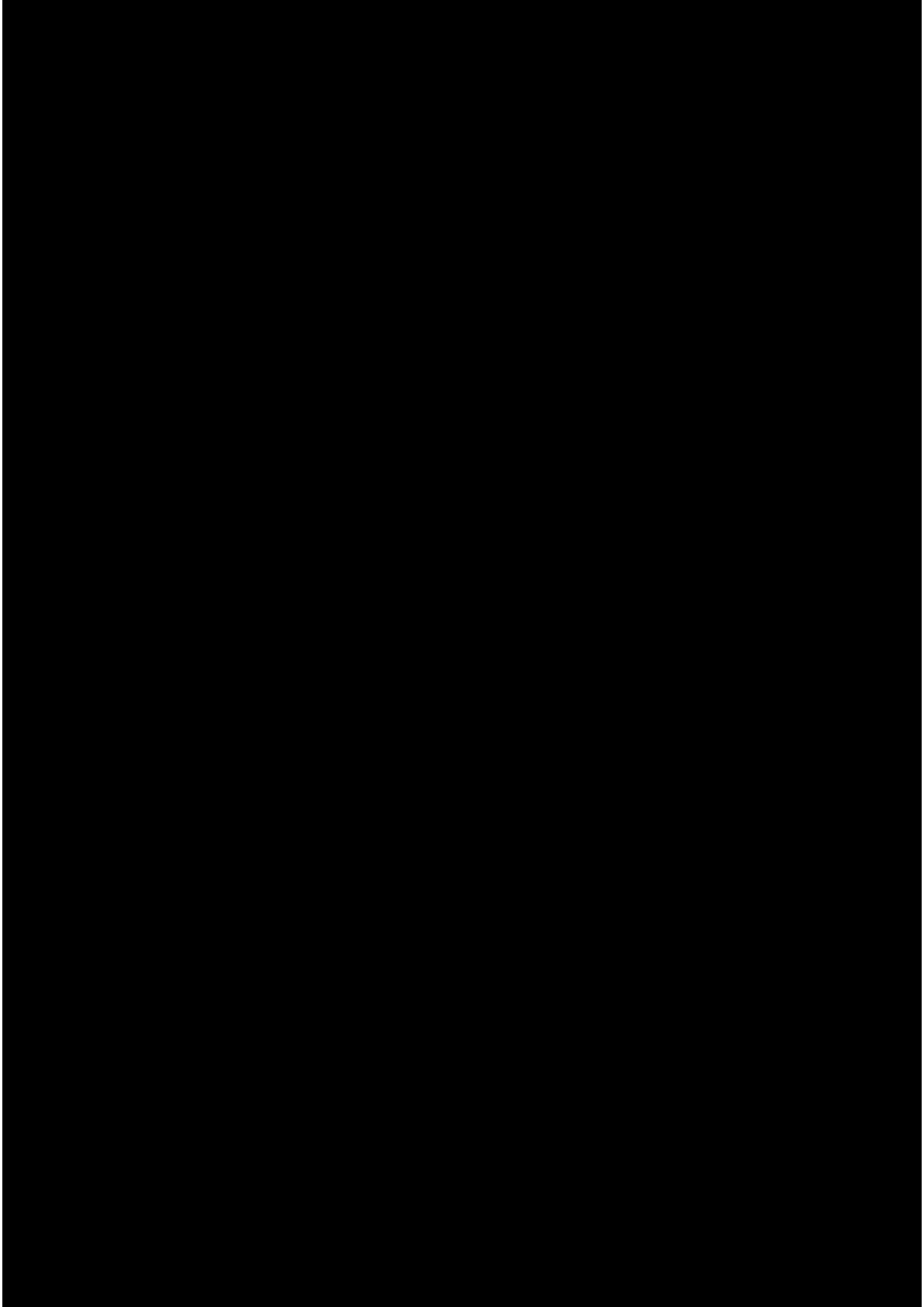


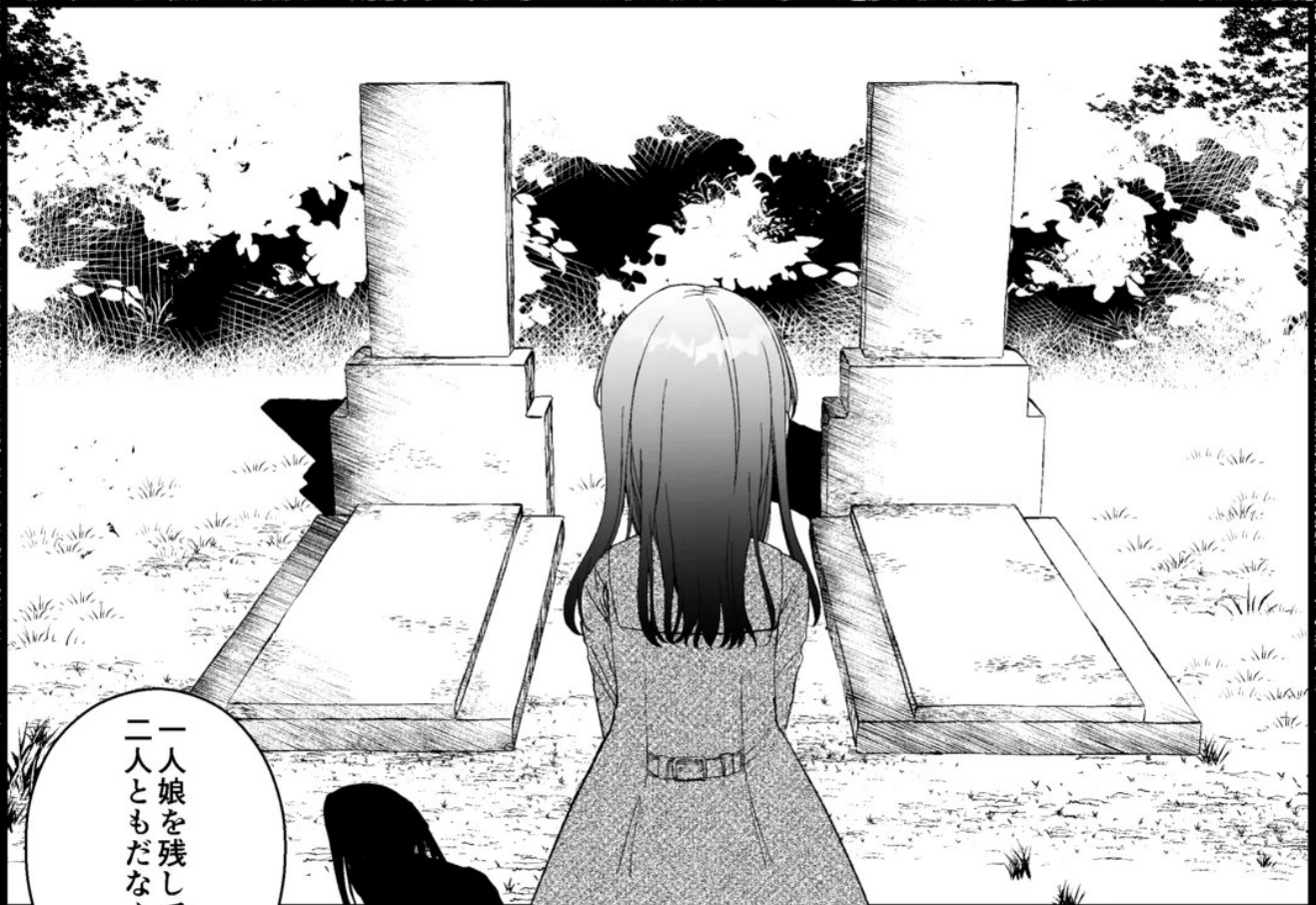


# 王子殿下の 関係の依頼だ

関係







一人娘を残して  
二人ともだなんて…

家督は親類が  
継ぐそうよ

あの子は  
どうなるの



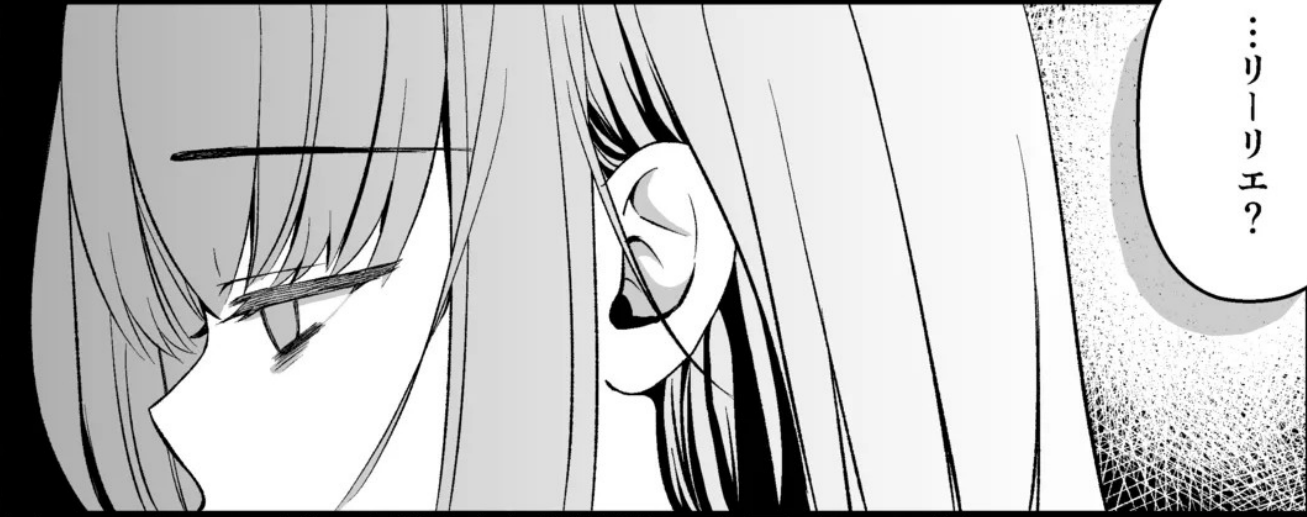
可哀想に

養育を  
拒否するって

泣かないなんて  
冷たい子

修道院か  
孤児院に…





…リーリエ?



…違う



違う

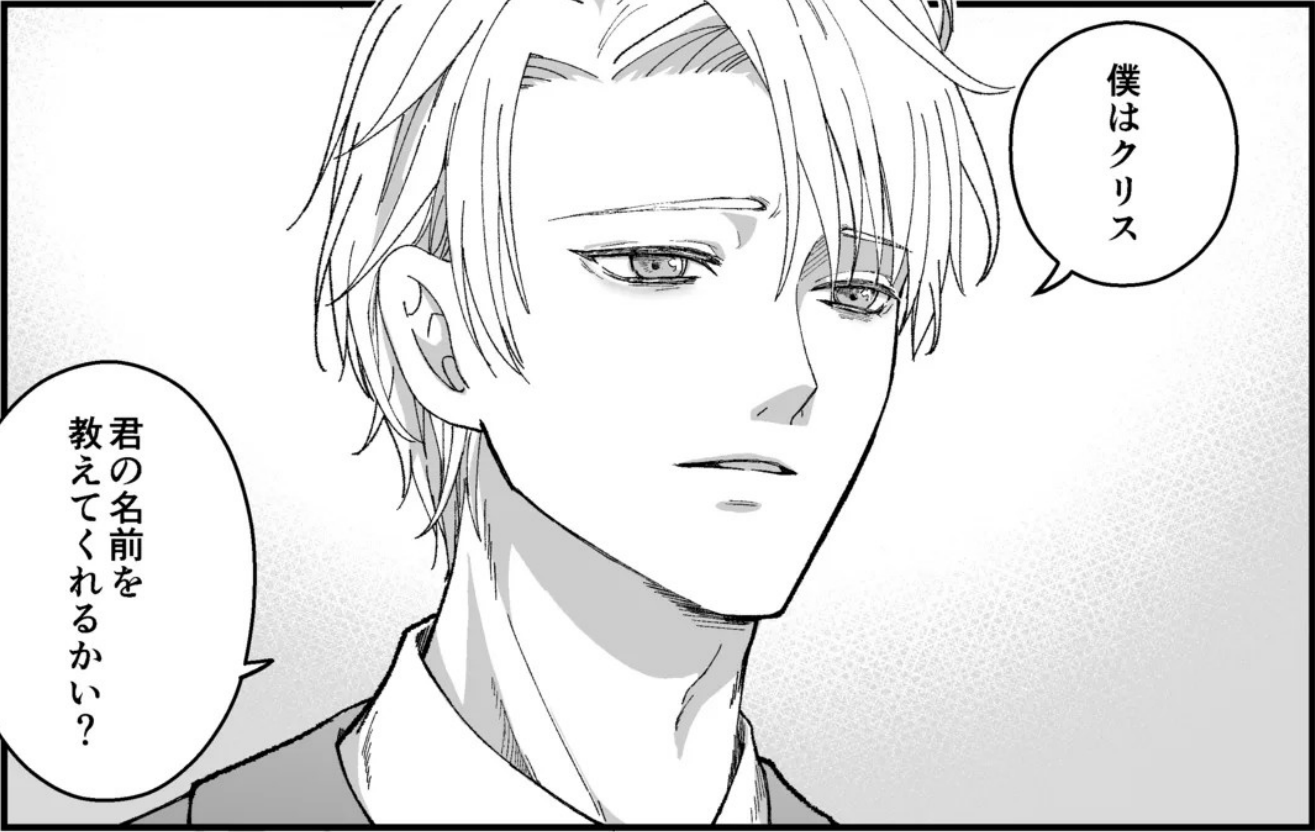
…そうか  
君が…

初めまして  
お嬢さん



僕はクリス

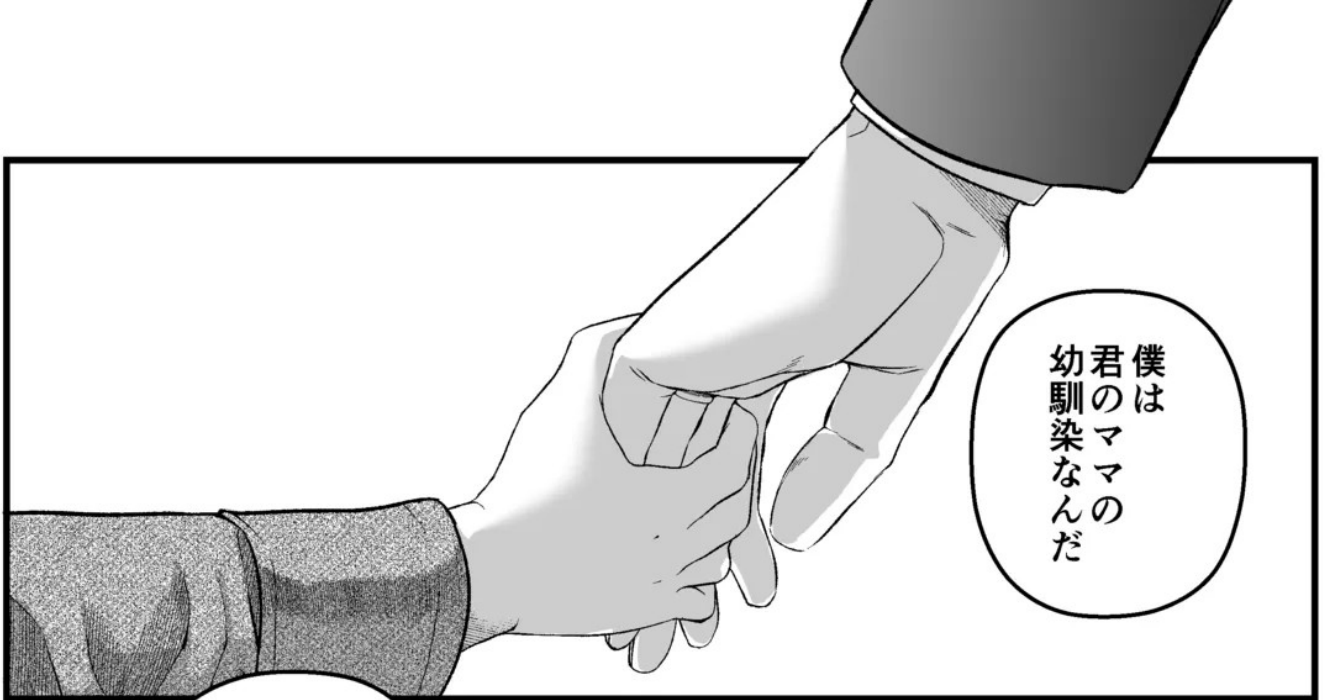
君の名前を  
教えてくれるかい？



…ネルケ  
ネルケ・  
プラシユマー

そう、ネルケ  
良い名前だね

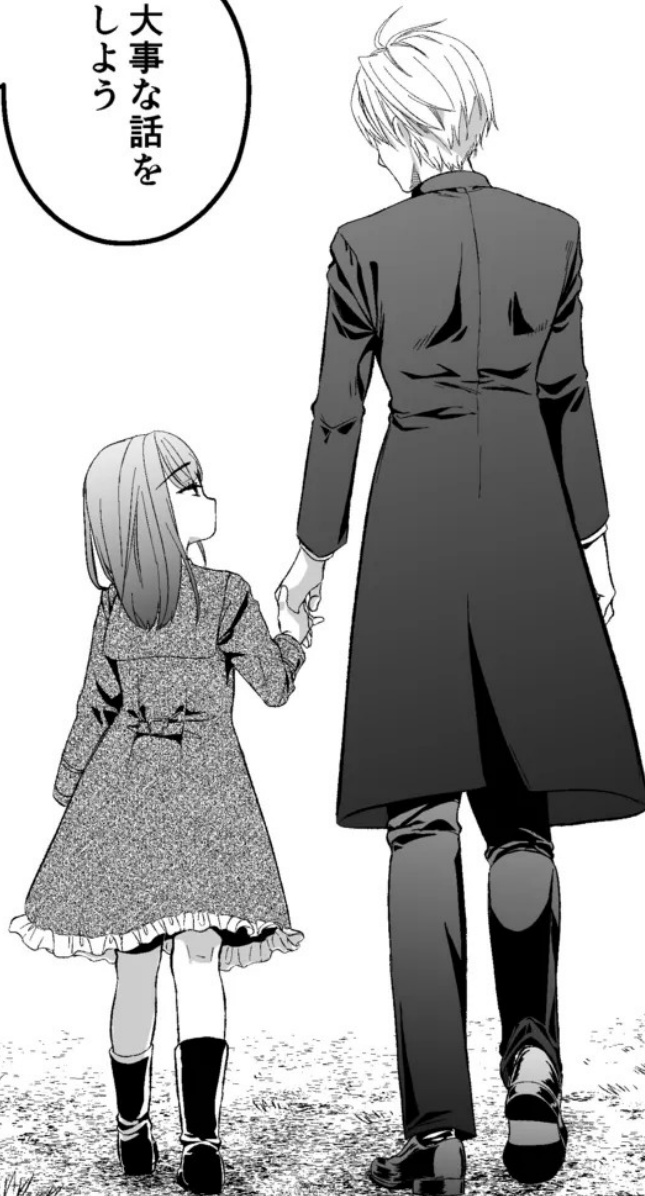





僕は  
君のママの  
幼馴染なんだ

叔父さんの  
ところに案内して  
くれるかい？

大事な話を  
しよう

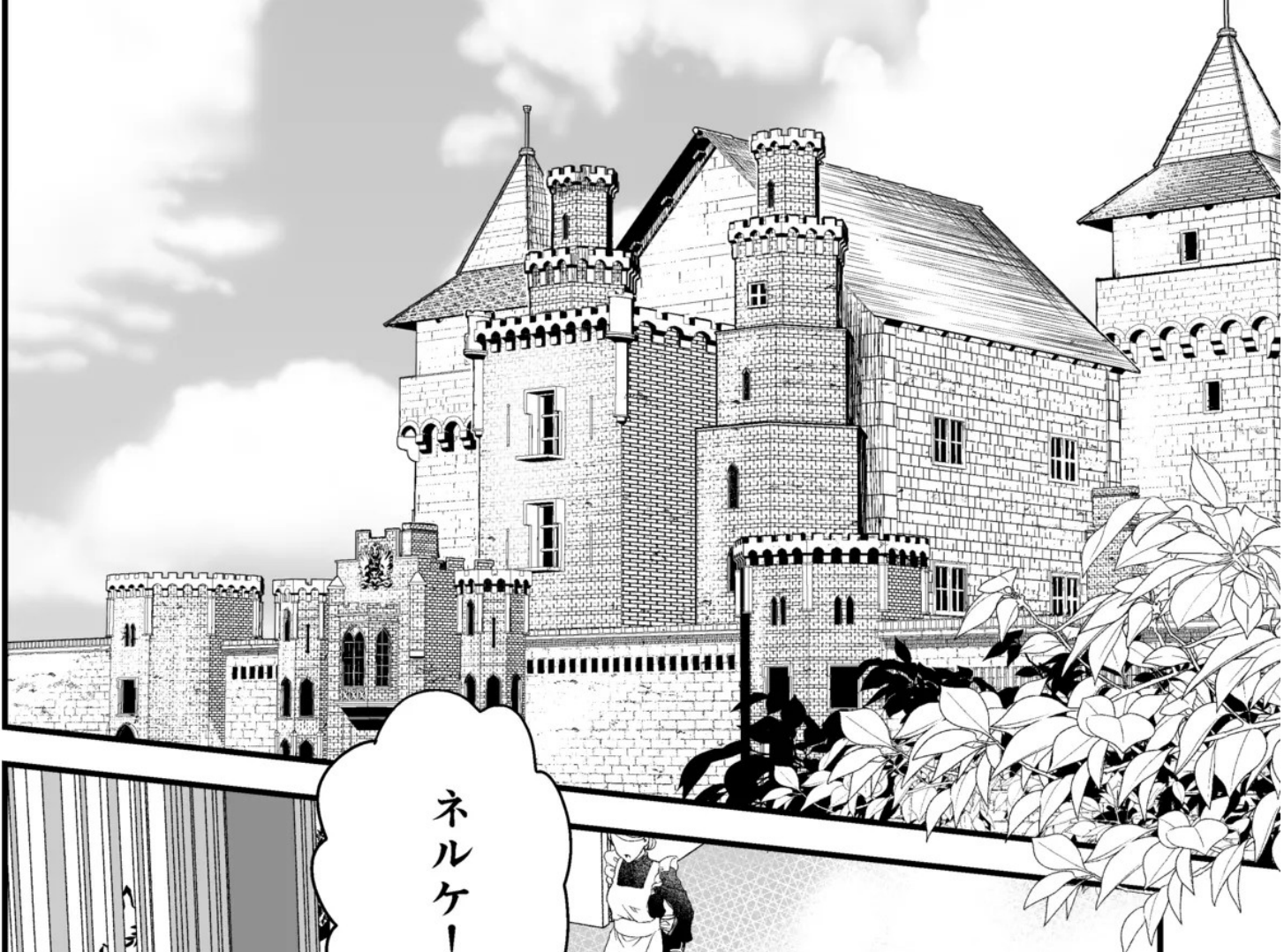




最初から  
知っていた

貴方の目が  
誰を見ているのか

それでもいいと  
ずっと思っていた



ネルケ!



はい



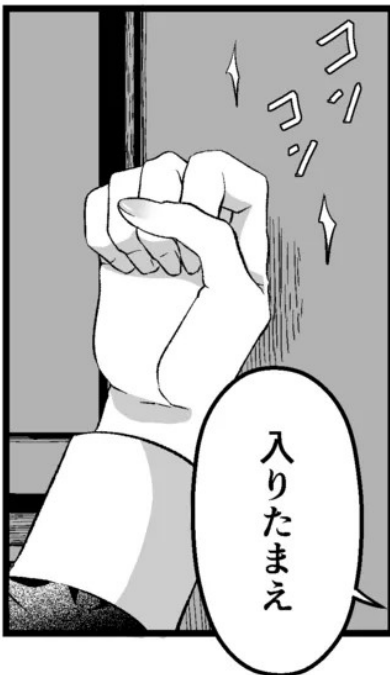


ライエン宰相が…  
ですか？



その仕事が終わったら  
ライエン宰相のところへ  
行ってちょうだい

あなたを  
呼びよ



入りたまえ





ネリ・



失礼いたします

ネルケ・ロイス  
です  
お呼びと聞き  
参りました



久しぶりだな



!



ふ？



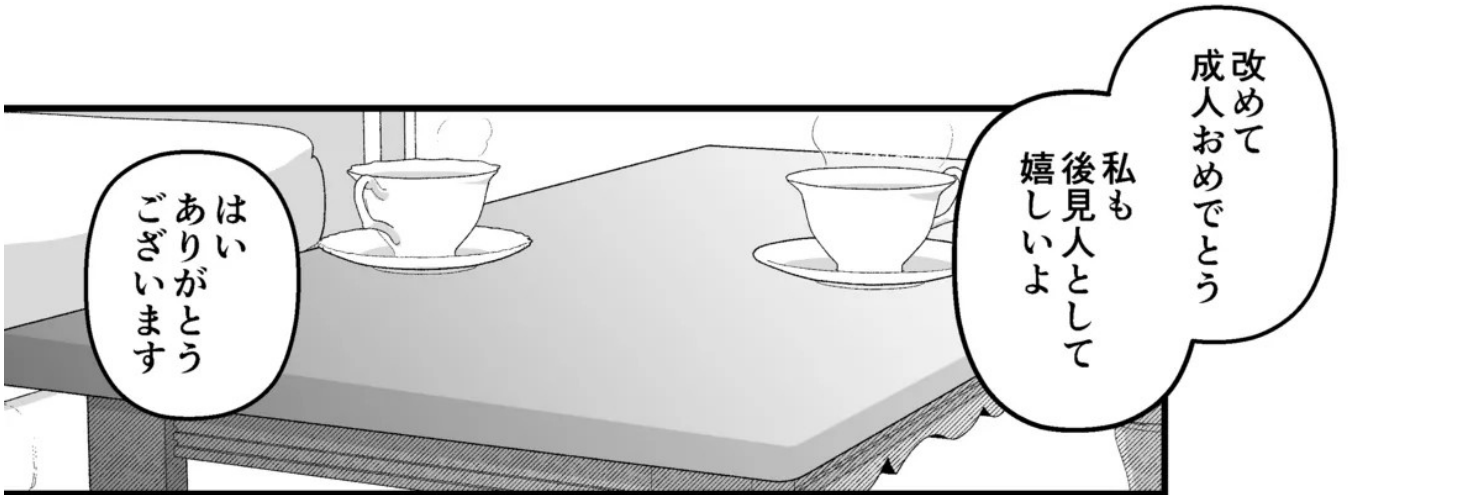
んん

執務中だが  
他に誰もおらん  
楽にしていぞ



はい！

クリスマスおじ様  
お久しぶりです



改めて  
成人おめでとう  
私も  
後見人として  
嬉しいよ

はい  
ありがとうございます  
ございます



いつかおじ様には  
恩返ししないと  
いけませんね



無事に  
成人できたのも  
おじ様の後見が  
あったおかげです

感謝しても  
しきれません



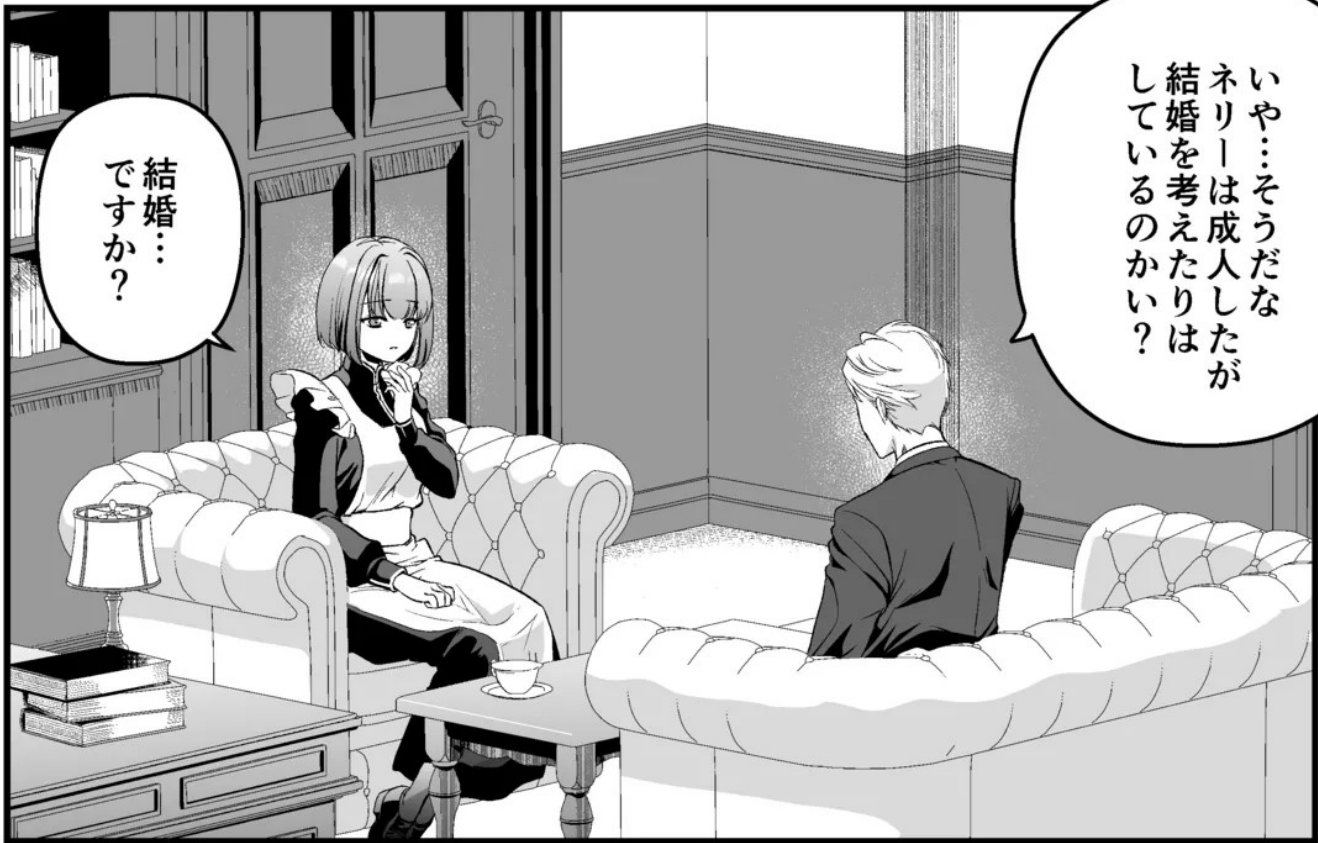
…うむ



あの…なにか  
ありましたか？

おじ様、  
私、本当に恩返しを  
したいと  
思っているんです

私でお役に  
立てるならなんでも  
お申し付けください



結婚…  
ですか？

いや…そうだな  
ネリーは成人したが  
結婚を考えたりは  
しているのかい？



王子殿下を  
見たことは？

殿下ですか？  
遠くのほうからなら…

なんなの  
かしら…？

そうか…



…いえ

特別な相手も  
いないのか？

はい

実はネリーに  
特別任務の依頼が  
来ている

私に？

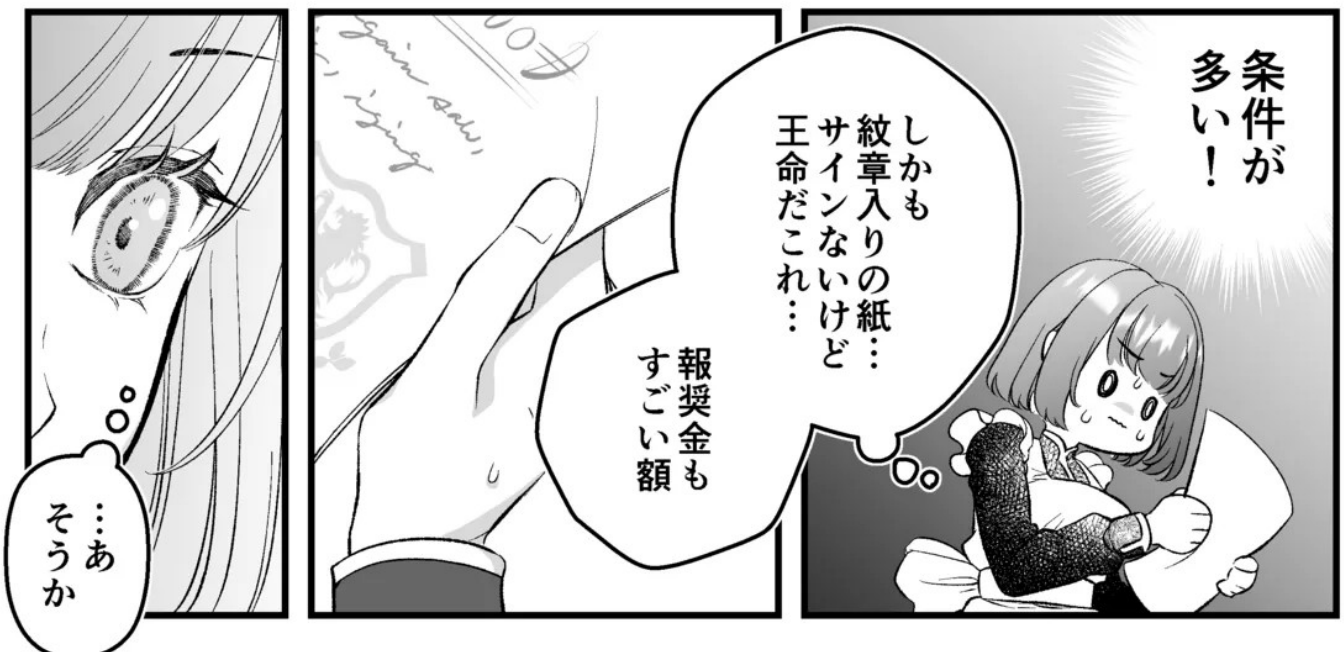
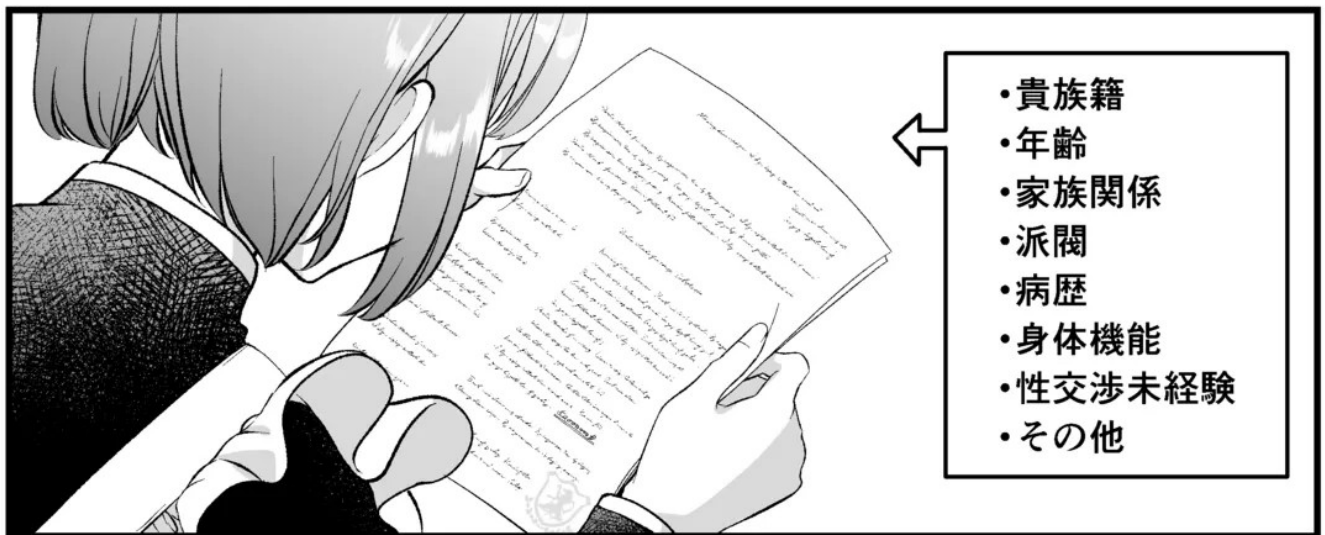
王子殿下の  
関係の依頼だ

これは  
他言無用だが

……え

ふん

か  
あ  
あ



貴族が処女じゃ  
なくなれば  
まともな初婚は  
望めなくなる

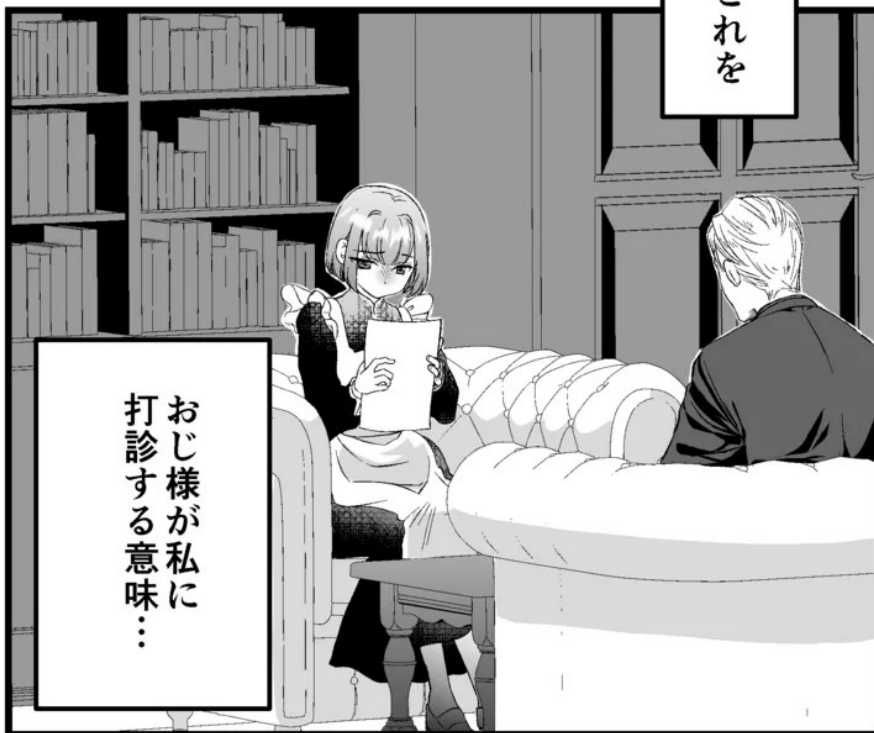


これは退職金と  
慰謝料込みの金額  
なんだ

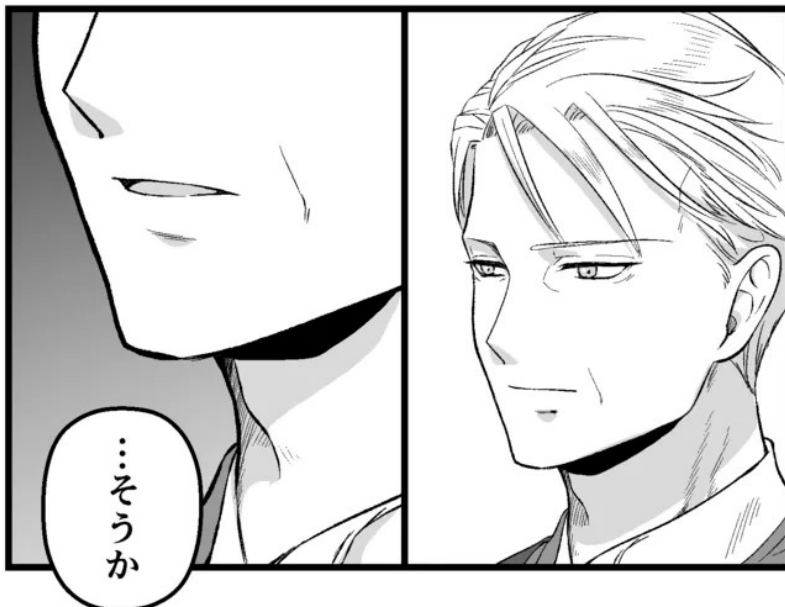
…これを



おじ様が私に  
打診する意味…

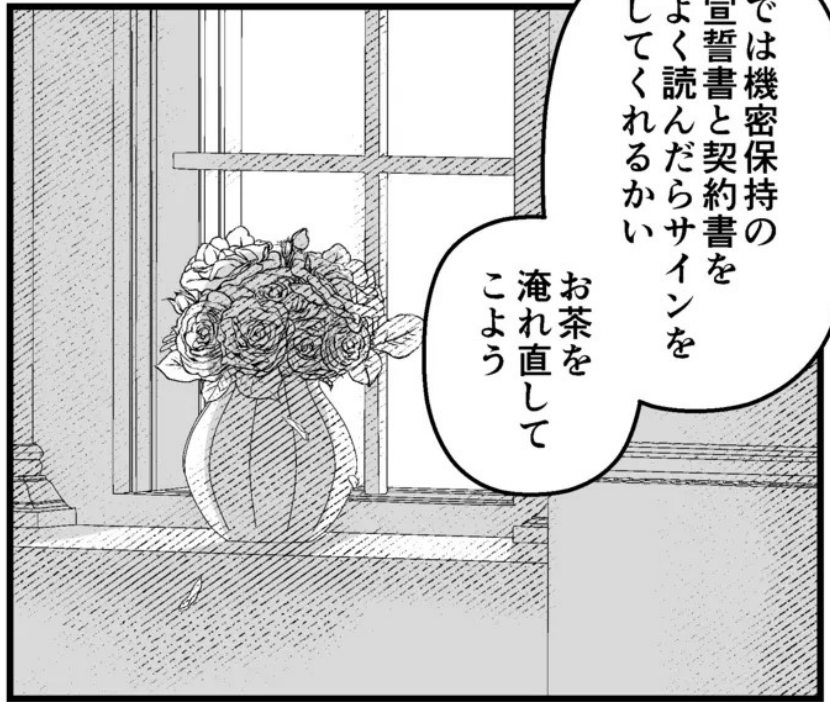






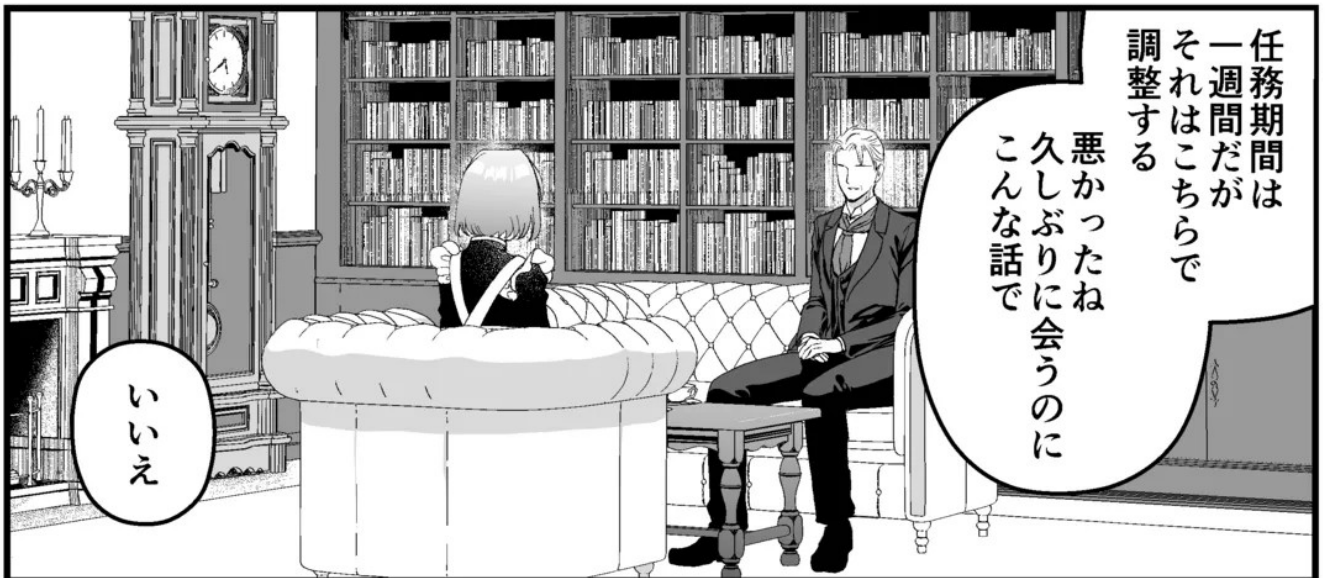


…これで  
契約成立だ



では機密保持の  
宣誓書と契約書を  
よく読んだらサインを  
してくれるかい

お茶を  
淹れ直して  
こよう



任務期間は  
一週間だが  
それはこちらで  
調整する

悪かったね  
久しぶりに会うのに  
こんな話で

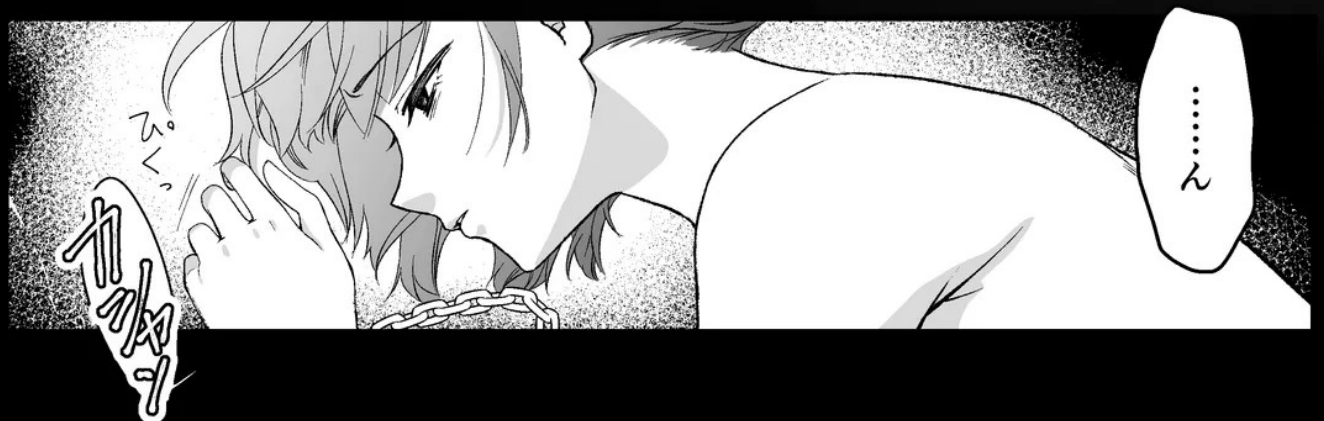
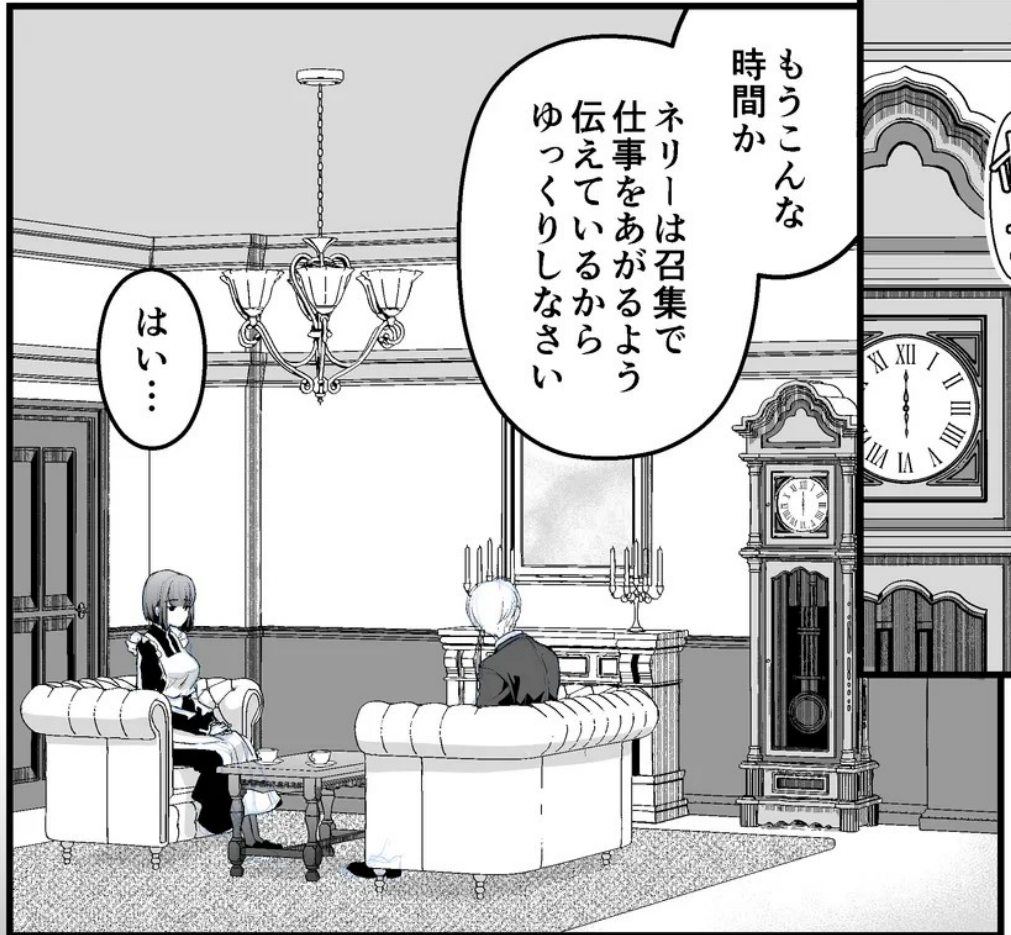
いいえ



…お金を貯めて  
いつか退職したら

小さな家を買って  
静かに過ごすのが  
夢でしたから

ちょうど  
良かったのかも  
しれません





!?



なにこれ  
どうなって…



目が  
覚めたかい？



おじ様…っ  
なんですかこれ  
こんな…っ

キヤ

ネリーが  
寝ている間に  
準備と手配は  
済んでいる



あとはもう  
終わらす  
だけだよ



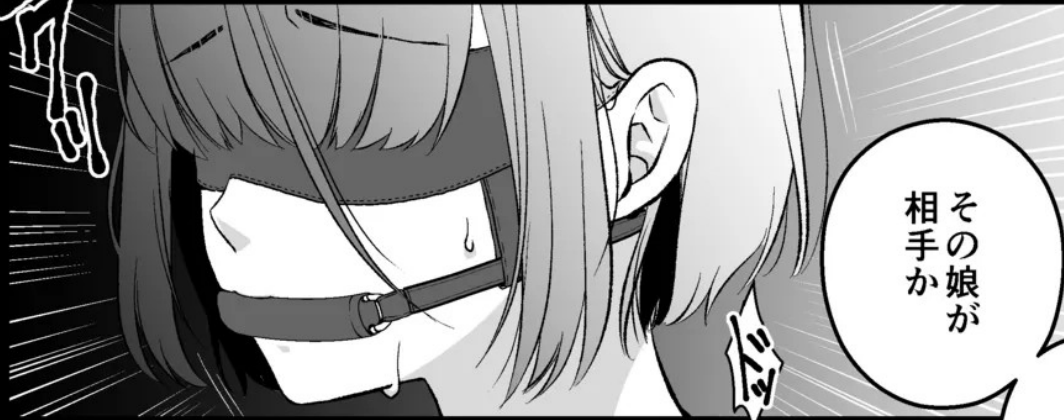
まもなく  
殿下が  
いらっしやる

絶対に素性を  
知られては  
いけないよ



おじ様!?

七



その娘が  
相手か



なんだその  
顔のマスクは



殿下の関心を  
引かぬよう  
しきたりです

装具には  
触れないように  
お願いいたします

…ふん  
つまらん



立ち合いと指導は  
私が務めます



では、これより  
閨の実地教育を  
行います

うそ…！

おじ様に  
見られてだなんて  
そんな…っ

では、  
先日の座学の  
おさらいですが

女性器は  
このように  
なっています





多少の  
違いはあれど  
大陰唇、小陰唇…



これが陰核か



…殿下







こんなの…っ  
こんなのため

おじ様が  
いるのに…

見られてる…

こんな姿を  
おじ様に  
見られてるんだ…っ

…もう濡れて  
きている

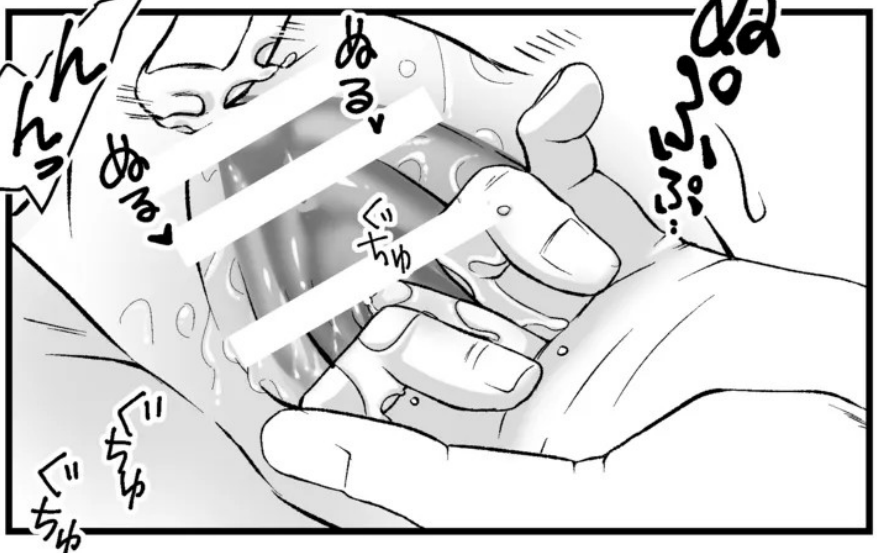


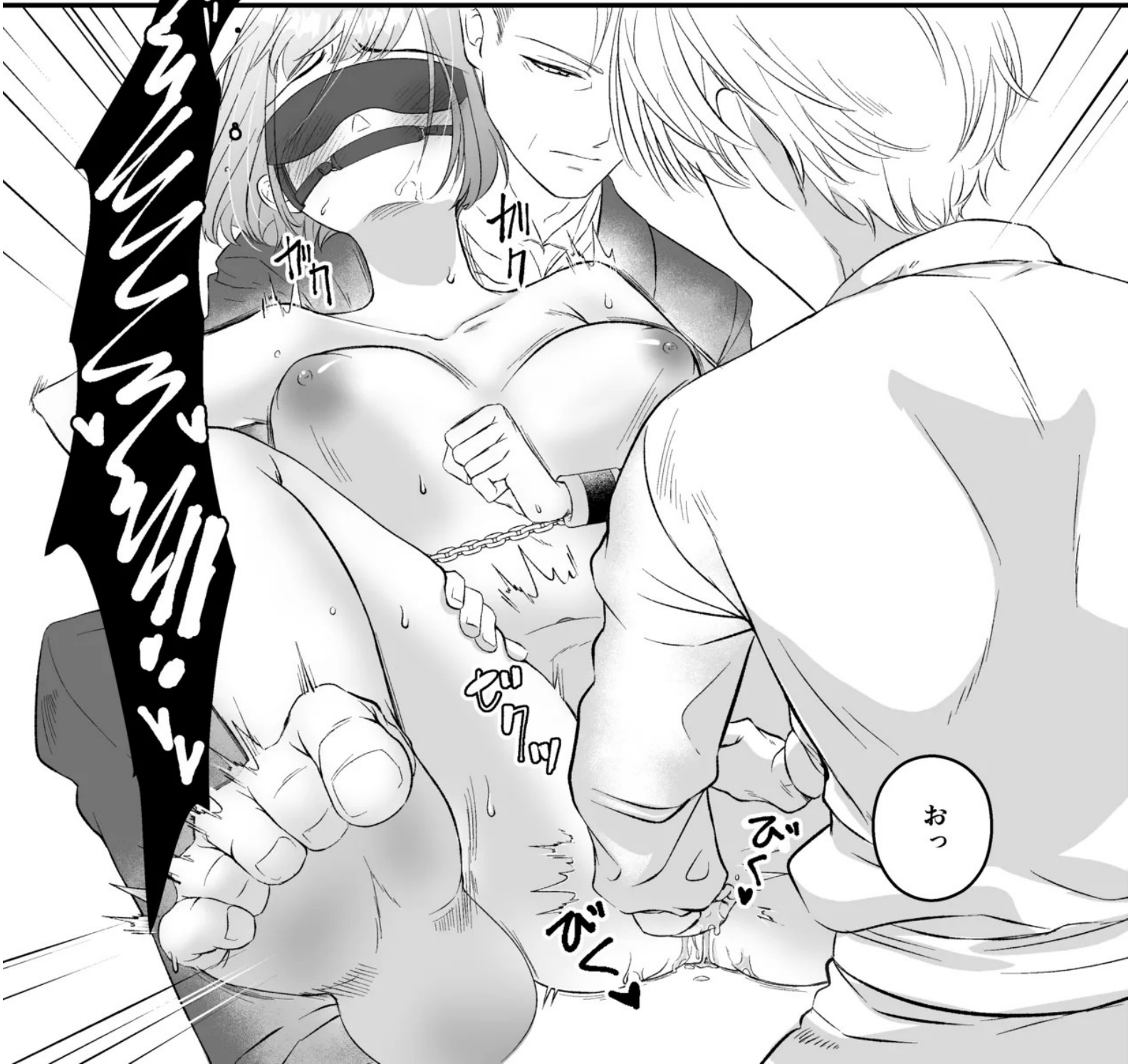
この娘  
感度がいい  
みたいだな

好きに動いても  
いいだろう？

…そうですね  
とても敏感の  
ようです

ええ、  
どうぞ







初めてなのに  
上手にイケましたね  
良い子です



中がうねうね  
してる  
これが  
「イク」か

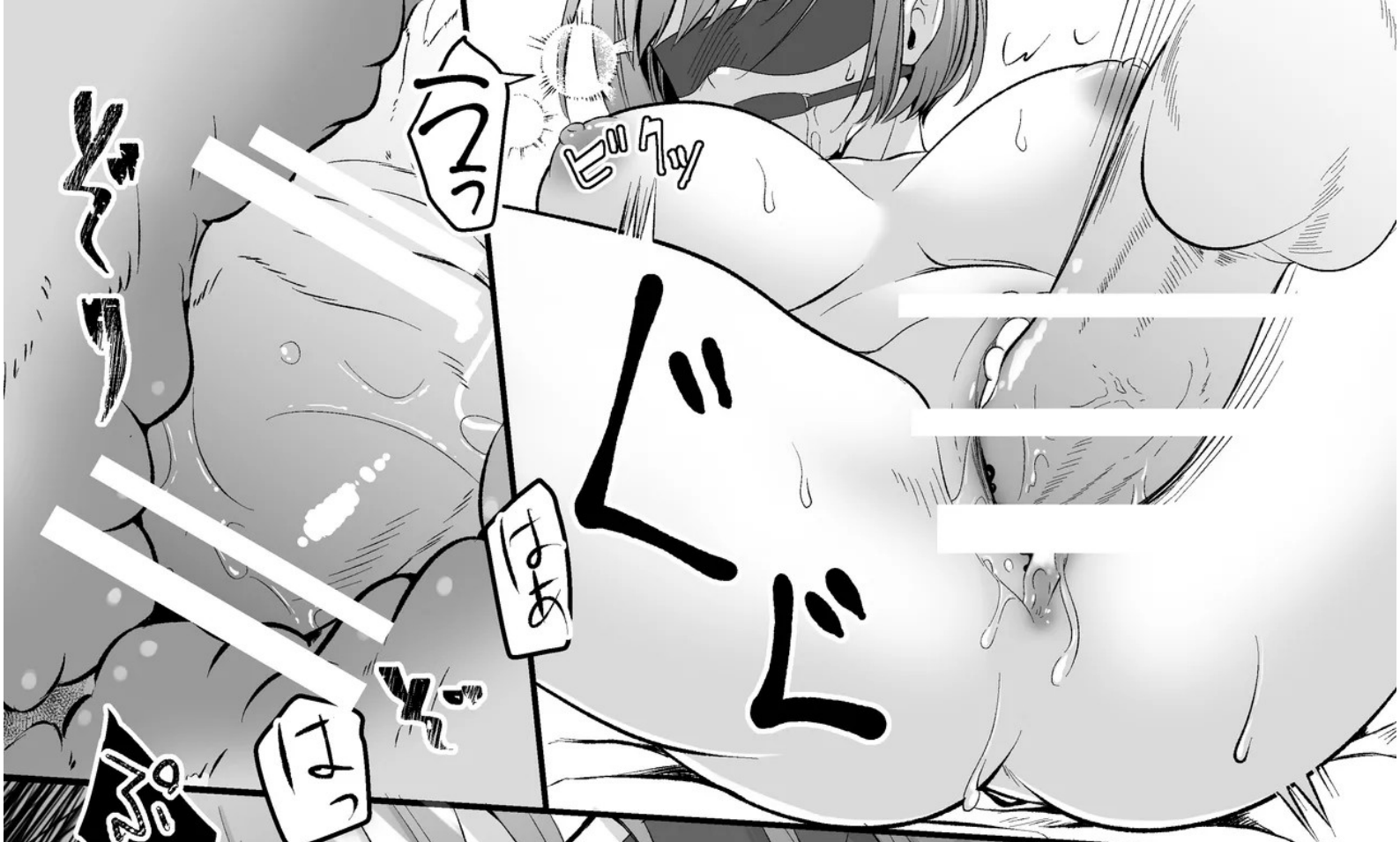


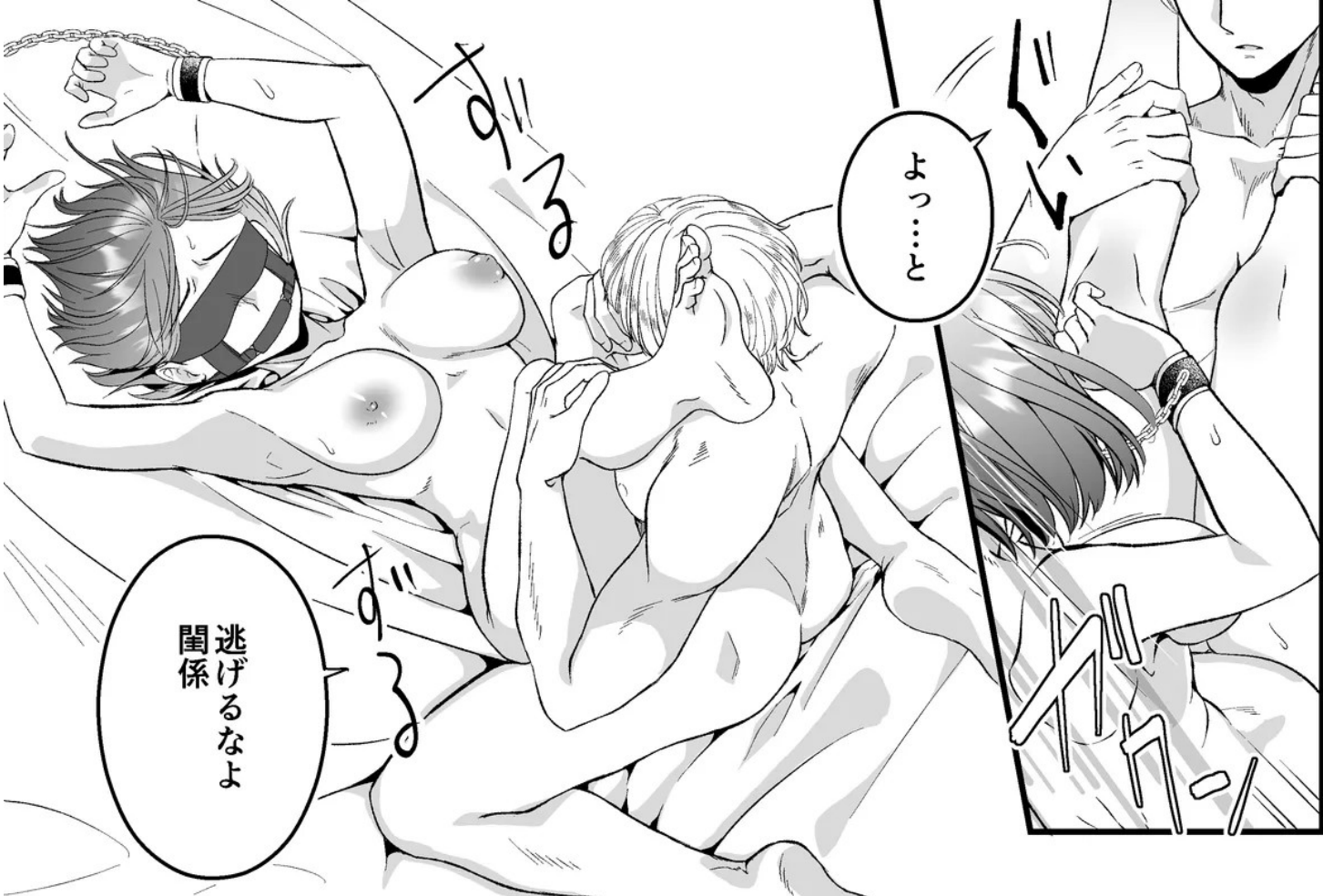
これだけほぐせば  
大丈夫だろ？

それじゃ…



しゅる









顔が見れないのが  
残念だ

中に射精<sup>だ</sup>するとき  
どんな表情を  
するんだらうね

!?

下位貴族なら  
王家の種を胎に  
受けることなんて  
一生ないだろ？

光栄に  
思いなよ

はっ  
ちゅ

はっ  
ちゅ

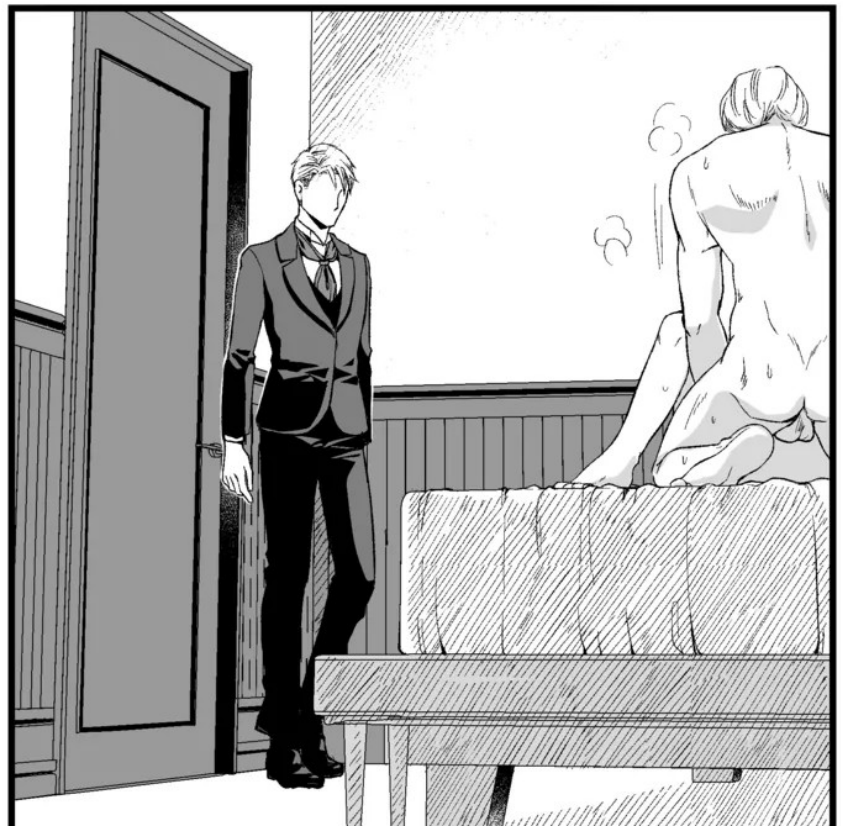
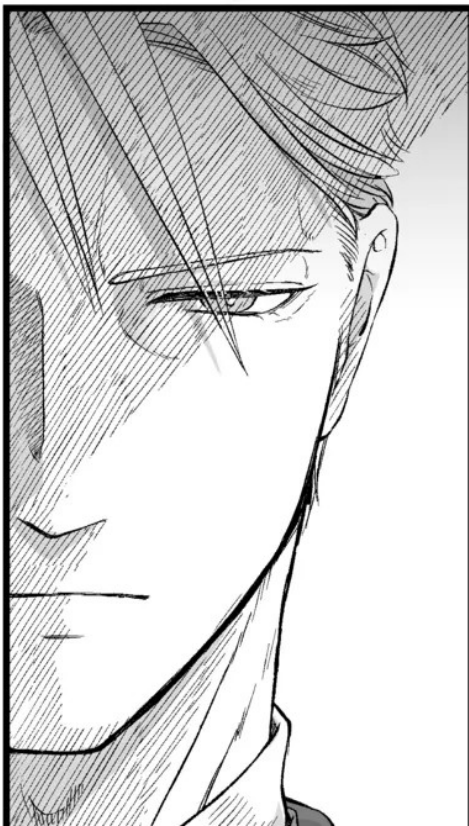
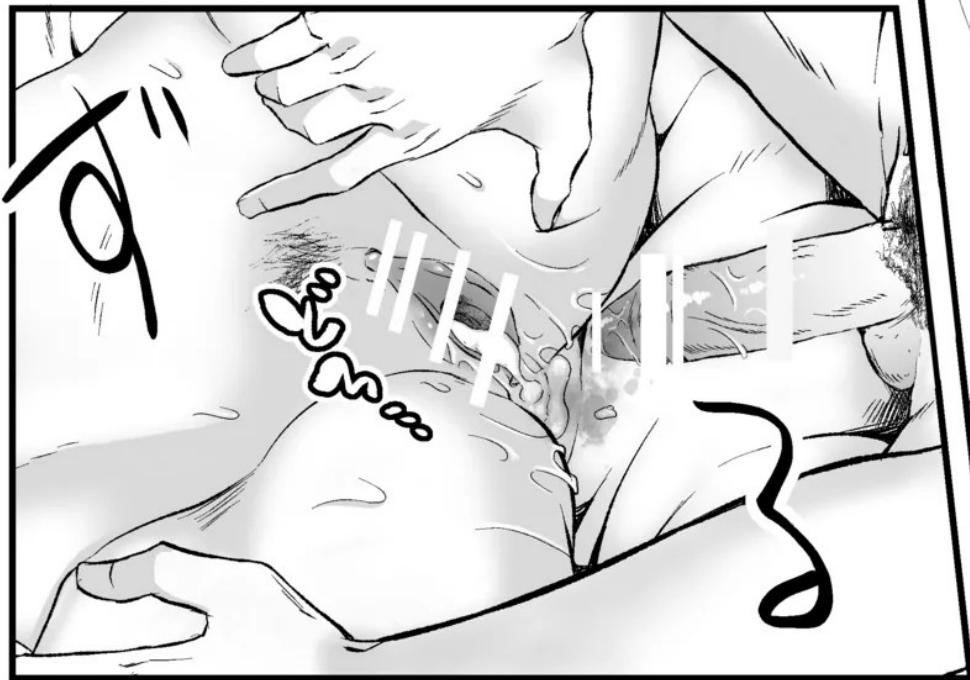
はっ  
ちゅ

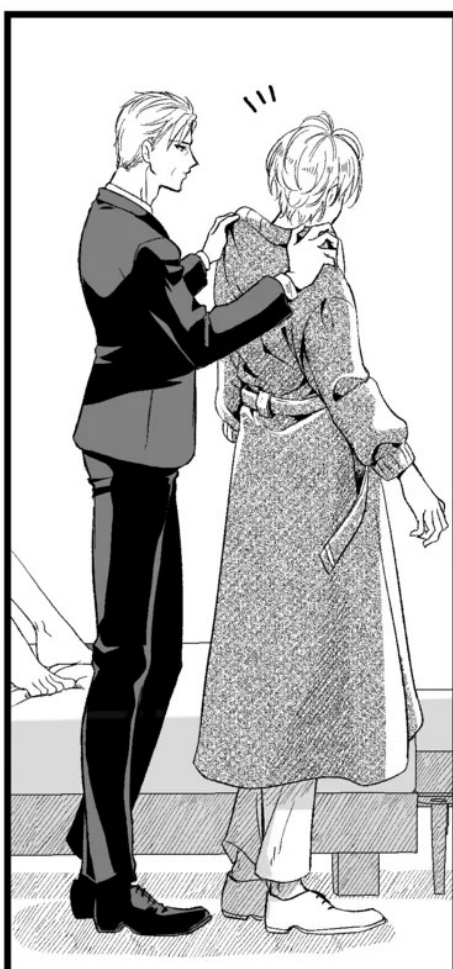
はっ  
ちゅ



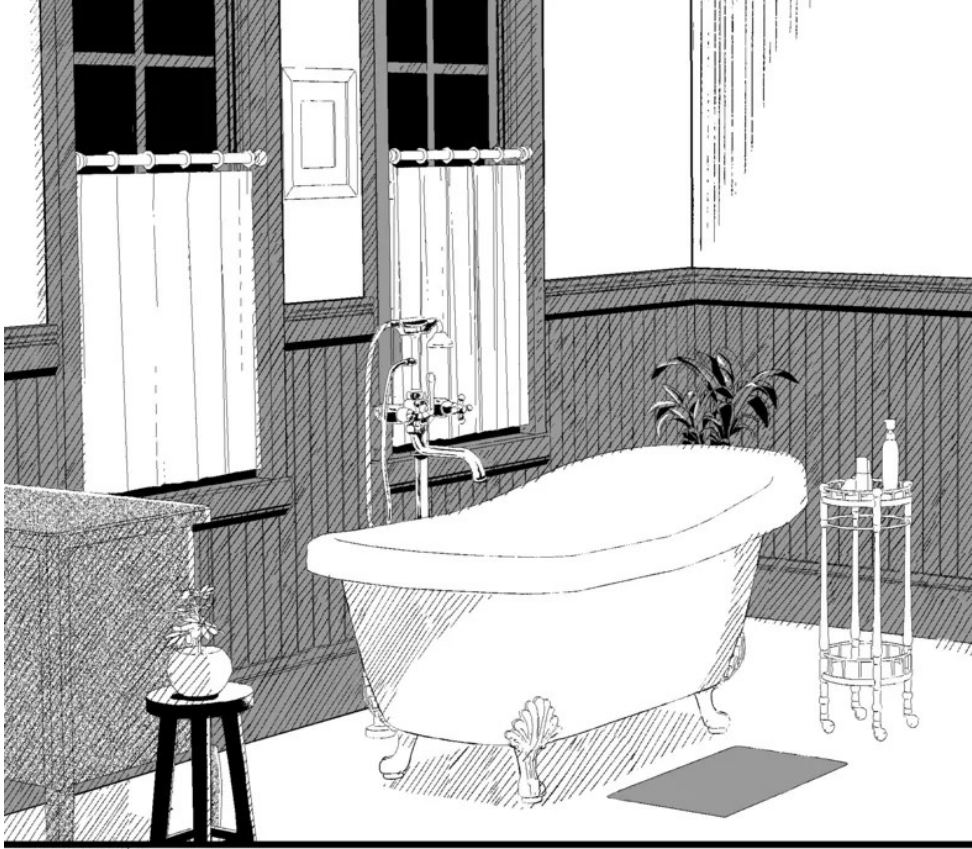


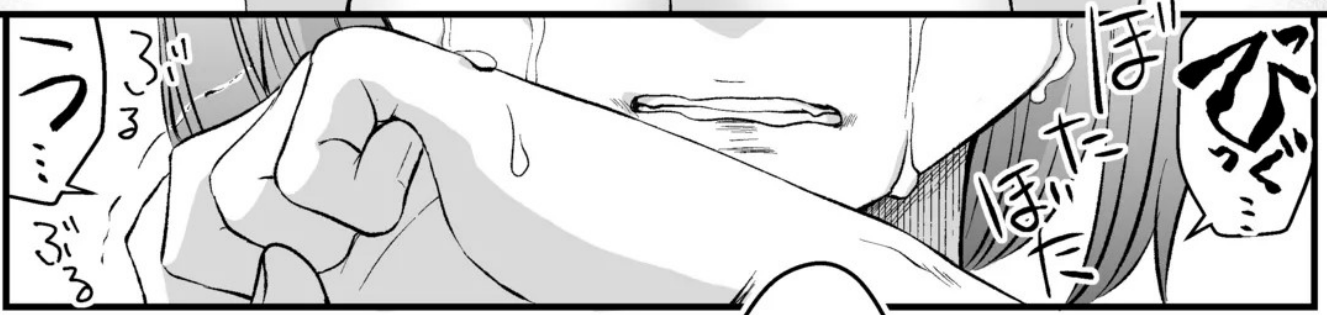
















嫌いに  
ならないで……!

お願いだから  
嫌いに  
ならないで……っ



大丈夫だ

ほん  
ほん

ネリーー  
大丈夫



ほっ……



おじ様……

私がお前を  
嫌いになることは  
絶対にならない

絶対だ



ああ



私の  
かわい  
い  
ネルケ

本編では絶対に出そうにない感じの過去



お手に取ってくださり誠にありがとうございます！  
ぼちぼち更新をしていく予定ですので気長に待っていただけたら  
と思います。

進捗などはおもにBlueSkyで呟いています。

作品まとめ

<https://xfolio.jp/portfolio/dizzy>

眩/dizzy